



実際に花火を体験して学ぶ園児ら

おもちゃ花火教室

7月15日(火)、大方くじら保育所でおもちゃ花火教室が行われました。同教室は、黒潮町で今年から始まった取り組みで、黒潮消防署の職員が町内の保育所を訪問し、花火の正しい遊び方を教えるものです。

園児らは、花火の持ち方や火の扱いについて学んだ後、実際に手持ち花火を使って安全に楽しむ方法を体験しました。

同署の浅尾拓さんと松田尚大さんは、「子どもたちに花火の本当の危険性を理解してもらいたい。子どもだけでは、けがや火事になる可能性もあるため、大人と一緒にやってもらいたい。花火は身近なものだからこそ注意が必要。気を付けながら楽しんでほしい」と話しました。



ゴミの分別を行う園児ら

SDGs体験学習「みんなで分別マスターになろう」

ゴミの分別によりゴミの量の削減につながることを知ってもらうため、町内の保育所を対象に町の職員が訪問し、SDGs体験学習が行われました。

7月28日(月)には南部保育所で行われ、園児らは家でのゴミの処理方法について考えながら学習に取り組みました。

初めにゴミの分別について話やクイズを通して学んだ後、ゴミの中からリサイクルのできるペットボトルや古紙、ビン・カンなどを分別するゲームをしました。

分別を体験した園児らは、「クイズが楽しかった」、「ペットボトルなどを分別することができた」などと学習の感想を話しました。

献血バスがやってきます

下記の日程で献血バスがやってきます。
気軽にできるボランティアとして、献血にご協力をお願いします。

日 時	時 間	実施場所
10月 7日(火)	10:00~11:30	総合センター(佐賀)
10月22日(水)	10:00~12:00	黒潮町役場(本庁)
	13:15~16:30	



※バスでは、安全性の高い血液の確保のため400mL献血のみです。
ご協力をお願いします。

献血ボランティアにご協力ください

血液は、栄養や酸素の運搬、免疫など人間の生命を維持するために不可欠です。現代の科学でも、血液を人工的に造ることはできないため、皆さんの献血へのご協力が必要不可欠です。

献血された血液は、輸血用血液製剤などになり、次のような患者さんに使われます。

- がん(悪性新生物)の患者
- 外科手術などによって出血している患者
- 慢性貧血の改善が必要な患者
- 凝固因子の欠乏により出血しやすくなった患者 など

皆さんの献血が医療を支えています。ご協力をお願いします。

○お問い合わせ 佐賀支所 地域住民課 保健センター ☎55-7373

高知県赤十字血液センター

☎088-866-6660